

＜小松市の保健活動＞

R5年	人口 104,715人	世帯数 42,681世帯	平均世帯人員 2.45人
	65歳以上割合 29.4%(管内30.8%、県30.7%)		(石川県の人口と世帯 令和5年10月1日現在)
	出生数 702人(人口千対6.9、管内6.4、県6.2)		
	死亡数 1,351人(人口千対13.3、管内14.3、県13.5)		(衛生統計年報 令和5年)

生涯にわたる健康づくり

- 国の基本的な方針
- 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 4 健康を支え、守るための社会環境の整備
5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

次世代の健康

- * 妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進
- * 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進
- * 青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

- * 企業における健康づくりの取組みの推進
- * 健診データに基づく継続的保健指導
- * 働きざかりのがん対策の推進
- * メタボリックシンドロームの予防
- * メンタルヘルスの推進

高齢者の健康(介護予防対策)

- * 介護予防の展開(ロコモ予防等)
- * 認知症に対する正しい理解と適切な対応

保健指標

●出生率(R3～R5 衛生統計年報)

小松市	7.1
県	6.4

●合計特殊出生率(R3～R5)

小松市	1.49
県	1.34

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分)

(1) 特定健診受診率	受診率
小松市	49.9
県	43.8

(3) 保健指導実施率	実施率
小松市	64.4
県	46.4

(生活習慣)
たばこ
アルコール
食事
運動

(2) 検査項目別の結果割合	腹囲	BMI判定	血圧値	中性脂肪	HDLコレステロール	血糖値・HbA1c
	男性85cm以上 女性90cm以上	25以上	収縮期130以上 または 拡張期85以上	150以上	40未満	空腹時血糖100以上 または HbA1c 5.6以上
小松市	37.6	25.9	52.8	23.7	5.3	48.0
県	36.6	26.7	47.9	24.8	4.5	48.2

★生活習慣病予防

※令和6年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より

予 防

健康教育
健康相談
保健指導
メタボリックシンドロームの概念の導入

悪化

●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R5)

入院		1位	2位	3位
小松市	男	悪性新生物 14,042円	脳血管疾患 13,281円	人工透析 8,481円
	女	悪性新生物 11,963円	脳血管疾患 5,359円	人工透析 3,250円
県	男	悪性新生物 13,800円	脳血管疾患 13,068円	人工透析 8,347円
	女	悪性新生物 11,889円	脳血管疾患 5,329円	人工透析 3,230円

※悪性新生物:5大がん

外来		1位	2位	3位
小松市	男	糖尿病 26,045円	人工透析 24,503円	悪性新生物 17,682円
	女	悪性新生物 18,884円	糖尿病 15,482円	高血圧 9,384円
県	男	糖尿病 25,610円	人工透析 24,168円	悪性新生物 17,387円
	女	悪性新生物 18,772円	糖尿病 15,363円	高血圧 9,302円

(※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

●平均寿命

	R2
小松市	男82.1、女88.3
県	男82.0、女88.1

R2年市区町村別生命表の概況 厚生労働省
参考: R2年完全生命表(国): 男 81.56 女 87.71

●介護保険認定率

	R6.2月末	R7.2月末
小松市	17.0	17.0
県	18.0	18.7

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)
認定率は、総認定者数/第1号被保険者数で試算

●要介護の原因(国)

(令和4年国民生活基礎調査より)

- 要支援者: 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱
3位 骨折・転倒
要介護者: 1位 認知症 2位 脳血管疾患
3位 骨折・転倒

介護予防

介護予防(地域支援)事業

●主要死因(R3～R5年)

		1位	2位	3位	4位	5位
小松市	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
	壮年期	悪性新生物	心疾患・自殺	脳血管疾患	不慮の事故	肝疾患
石川県	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
	壮年期	悪性新生物	心疾患	自殺	脳血管疾患	不慮の事故

石川県全年齢: 1位 気管・気管支・肺 2位 胃 3位 結腸

早世

●10代の自殺死亡率(R3～R5年の3年平均)

10～19歳	人数	人口10万対
小松市	2.0	0.65
県	21.0	0.64

(衛生統計年報)

●壮年期(40～64歳)の死亡割合

(R3～R5年の3年平均)	人数	%
小松市	80.0/1266.3	6.3
県	877.0/14092.0	6.2

<小松市: 主な疾患別人数>

- 悪性新生物 35.3人
1位 膵 5.3人
2位 気管・気管支・肺 4.7人
3位 乳房 4.0人
心疾患(高血圧症を除く) 8.0人
自殺 8.0人
脳血管疾患 6.0人
不慮の事故(交通事故含む) 4.3人
肝疾患 2.3人

数値目標

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

- ・妊産婦死亡率 4.0→2.8
- ・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少
- ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%
- ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)
3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%
3歳 8.1%→6%→5%
- ・10代の自殺死亡率
10～14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少
15～19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少
- ・10代の人口妊娠中絶率
7.1→6.5(2019年)→6.0(2024年)

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95.1%→(R6)97%
- ・乳幼児健診受診率 (H30)98.4%→(R6)99%
- ・幼児健診未受診者把握率 (H30)99.5%→(R6)100%
- ・合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70

◎すこやかこまつ21の目標値

- ・肥満傾向にある子どもの割合
小学5年(男子)(R3)14.2%→(R10)減少
小学5年(女子)(R3)10.8%→(R10)減少
中学2年(男子)(R3)8.8%→(R10)減少
中学2年(女子)(R3)8.6%→(R10)減少
- ・12歳児の平均むし歯数(R3)0.8本→(R11)0.4本

◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

- ・特定健康診査受診率 (R3)60.0%→(R11)70%
- ・特定保健指導実施率 (R3)26.8%→(R11)45%
- ・高血圧症予備群の割合(40～74歳)
男(R2)21.6%→(R14)18%以下
女(R2)17.1%→(R14)15%以下
- ・高血圧症有病者の割合(40～74歳)
男(R2)23.3%→(R14)19%以下
女(R2)17.1%→(R14)13%以下
- ・肥満者の割合(BM25.0以上)
男(20～60歳代)(H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満
女(40～60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満
- ・糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6～6.5未満)(40～74歳)
男(R2)47.8%→(R14)42%以下、女(R2)49.0%→(R14)44%以下

◎すこやかこまつ21(第3次)の目標値

- ・BMIが25以上の人の割合(40～60歳代)(R3)26.1%→(R15)23%
- ・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合 (R4)52.6%→(R15)70%
- ・成人(40～74歳)喫煙率 (R4)12%→(R15)10%
- ・はつらつ健診受診率 (R4)46.2%→(R11)60%
- ・特定保健指導実施率 (R4)65.2%→(R11)70%
- ・健診受診者の高血圧者(160/100)の割合 (R4)5.9%→(R11)減少

※現状値(R4)→目標値(R10)

- ・胃がん検診受診率(40歳以上) 9.2%→60%
- ・肺がん検診受診率(40歳以上) 19.9%→60%
- ・大腸がん検診受診率(40歳以上) 33.6%→60%
- ・乳がん検診受診率(40歳以上) 22.7%→60%
- ・子宮頸がん検診受診率(20歳以上) 20.1%→60%

＜加賀市の保健活動＞

R5年	人口 60,425人	世帯数 25,114世帯	平均世帯人員 2.41人
	65歳以上割合 37.0%(管内30.8%、県30.7%)		(石川県の人口と世帯 令和5年10月1日現在)
	出生数 274人(人口千対4.6、管内6.4、県6.2)		
	死亡数 1,139人(人口千対19.3、管内14.3、県13.5)		(衛生統計年報 令和5年)

生涯にわたる健康づくり

- 国の基本的な方針
- 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 4 健康を支え、守るための社会環境の整備
5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

次世代の健康

- * 妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進
- * 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進
- * 青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

- * 企業における健康づくりの取組みの推進
- * 健診データに基づく継続的保健指導
- * 働きざかりのがん対策の推進
- * メタボリックシンドロームの予防
- * メンタルヘルスの推進

高齢者の健康(介護予防対策)

- * 介護予防の展開(口コモ予防等)
- * 認知症に対する正しい理解と適切な対応

保健指標

●出生率(R3～R5 衛生統計年報)

加賀市	5.1
県	6.4

●合計特殊出生率(R3～R5)

加賀市	1.26
県	1.34

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分)

(1)受診率	受診率
加賀市	37.8
県	43.8

(3)保健指導実施率	実施率
加賀市	76.0
県	46.4

(生活習慣)
たばこ
アルコール
食事
運動

●平均寿命

	R2
加賀市	男81.2、女87.4
県	男82.0、女88.1

R2年市区町村別生命表の概況 厚生労働省
参考：R2年完全生命表(国)：男 81.56 女 87.71

●介護保険認定率

	R6.2月末	R7.2月末
加賀市	15.2	15.6
県	18.0	18.7

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)
認定率は、総認定者数／第1号被保険者数で試算

●要介護・要支援認定者数の
要介護度別割合(R7.2月末) (%)

	加賀市	県
要支援1	5.9	12.4
要支援2	15.2	13.9
要介護1	21.1	23.2
要介護2	20.7	17.4
要介護3	15.1	13.5
要介護4	13.4	11.9
要介護5	8.7	7.8

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)

●要介護の原因(国)

- (令和4年国民生活基礎調査より)
- 要支援者：1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱
3位 骨折・転倒
- 要介護者：1位 認知症 2位 脳血管疾患
3位 骨折・転倒

介護予防

介護予防(地域支援)事業

●低体重児割合(R3～R5)

加賀市	6.9
県	8.9

●乳児死亡率(R3～R5)

	乳児死亡	新生児死亡
加賀市	1.1	-
県	1.7	0.7

●死産率(R3～R5)

	死産率	自然死産	人工死産
加賀市	15.9	7.4	8.5
県	17.2	9.7	7.5

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

	R3	R4	R5
管内(県)	3.4(4.4)	2.8(4.4)	2.8(4.7)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)	R3	R4	R5
管内(県)	6.7(9.0)	2.8(5.9)	10.2(7.8)

●精検受診率(3歳児健診)

	R3	R4	R5
加賀市	69.8	71.7	85.5
管内	76.2	76.8	79.2
県	81.8	74.2	78.3

新生児訪問
健診体制
事後フォロー
体制など

母子保健体制の充実

健康教育
健康相談
保健指導

予防
メタボリックシンドロームの概念の導入

悪化

障害

●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R5)

入院		1位	2位	3位
加賀市	男	悪性新生物 14,148円	脳血管疾患 13,495円	人工透析 8,769円
	女	悪性新生物 12,120円	脳血管疾患 5,492円	人工透析 3,285円
県	男	悪性新生物 13,800円	脳血管疾患 13,068円	人工透析 8,347円
	女	悪性新生物 11,889円	脳血管疾患 5,329円	人工透析 3,230円

※悪性新生物：5大がん

外来		1位	2位	3位
加賀市	男	糖尿病 26,400円	人工透析 25,411円	悪性新生物 17,863円
	女	悪性新生物 19,120円	糖尿病 15,807円	高血圧 9,606円
県	男	糖尿病 25,610円	人工透析 24,168円	悪性新生物 17,387円
	女	悪性新生物 18,772円	糖尿病 15,363円	高血圧 9,302円

(※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

●主要死因(R3～R5年)

		1位	2位	3位	4位	5位
加賀市	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	不慮の事故
	壮年期	悪性新生物	自殺	肝疾患・心疾患	脳血管疾患・不慮の事故	大動脈瘤及び解離
石川県	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
	壮年期	悪性新生物	心疾患	自殺	脳血管疾患	不慮の事故

石川県全年齢：1位 気管・気管支・肺 2位 胃 3位 結腸

●10代の自殺死亡率(R3～R5年の3年平均)

10～19歳	人数	人口10万対
加賀市	4.0	2.22
県	21.0	0.64

早世

●壮年期(40～64歳)の死亡割合

	人数	%
加賀市	62.0/1024.3	6.1
県	877.0/14092.0	6.2

＜加賀市：主な疾患別人数＞

- 悪性新生物 23.7人
- 1位 膵 4.7人
2位 気管・気管支・肺、結腸 それぞれ3.0人
3位 直腸S上結腸移行部・直腸 2.3人
- 自殺 6.0人
- 肝疾患・心疾患(高血圧症を除く) それぞれ5.0人
- 脳血管疾患、不慮の事故(交通事故含む) それぞれ3.7人
- 大動脈瘤及び解離 1.3人

数値目標

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

- ・妊産婦死亡率 4.0→2.8
- ・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少
- ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%
- ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)
3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%
3歳 8.1%→6%→5%
- ・10代の自殺死亡率
10～14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少
15～19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少
- ・10代の人口妊娠中絶率
7.1→6.5(2019年)→6.0(2024年)

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95.1%→(R6)97%
- ・乳幼児健診受診率 (H30)98.4%→(R6)99%
- ・幼児健診未受診者把握率 (H30)99.5%→(R6)100%
- ・合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70

◎次世代の健康：加賀市健やか親子21(第2次)の目標値(2023年まで)

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)94.7%→95.0%
- ・1歳までにBCG接種を終了している者の割合 (H30)97.4%→98.0%
- ・1歳6ヶ月までに4種混合、麻疹・風疹の予防接種を終了している者の割合 (H30)97.7%→98.0%
- ・う歯のない3歳児の割合 (H30)77.4%→83.8%
- ・子どものかかりつけ医を持つ親の割合 (H30)4.4か月半児 74.0%→85.0%、3歳児(医師)87.2%→95.0%
3歳児(歯科医師) 28.4%→34.7%

◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

- ・特定健康診査受診率 (R3)60.0%→(R11)70%
- ・特定保健指導実施率 (R3)26.8%→(R11)45%
- ・高血圧症予備群の割合(40～74歳)
男(R2)21.6%→(R14)18%以下
女(R2)17.1%→(R14)15%以下
- ・高血圧症有病者の割合(40～74歳)
男(R2)23.3%→(R14)19%以下
女(R2)17.1%→(R14)13%以下
- ・肥満者の割合(BM25.0以上)
男(20～60歳代)(H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満
女(40～60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満
- ・糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6～6.5未満)(40～74歳)
男(R2)47.8%→(R14)42%以下、女(R2)49.0%→(R14)44%以下

・がん検診受診率

- 胃(40～69歳)(R4)45.4%→(R10)60%
- 肺(40～69歳)(R4)59.4%→(R10)60%
- 大腸(40～69歳)(R4)48.4%→(R10)60%
- 乳(40～69歳)(過去2年間)50.7%→(R10)60%
- 子宮(20～69歳)(過去2年間)42.4%→(R10)60%
- ・食塩摂取量 (R4)1日9.4g→(R14)7g未満
- ・1日平均歩行数(20～64歳)
男(R4)6,388歩→(R14)8,000歩
女(R4)5,826歩→(R14)8,000歩

◎かがし健康応援プラン21の目標値(2035年まで)

- ・がん検診受診率
胃がん(40～69歳) 男19%、女24.4%→60%
肺がん(40～69歳) 男12.6%、女16.9%→60%
大腸がん(40～69歳) 男14.8%、女24%→60%
子宮頸がん(20～69歳) 54.2%→60%
乳がん(40～69歳) 52.9%→60%
- ・糖尿病有病者の増加の抑制(HbA1c 6.5%以上、治療中等)
18.9%→14%

・高血圧の改善(140/90mmHg以上の者の割合)

- 24.6%→20.5%
- ・特定健診の受診率 37.9%→60%
- ・特定保健指導の実施率 77.3%→80%
- ・肥満者の割合(40～74歳)
男34.4%、女21.9%→男28%、女19%
- ・要介護認定率 (R6)15.2%→(R8)15.3%

<能美市の保健活動>

R5年 人口 48,276人 世帯数 18,857世帯 平均世帯人員 2.56人
65歳以上割合 26.8%(管内30.8%、県30.7%) (石川県の人口と世帯 令和5年10月1日現在)
出生数 351人(人口千対7.5、管内6.4、県6.2)
死亡数 493人(人口千対10.5、管内14.3、県13.5) (衛生統計年報 令和5年)

生涯にわたる健康づくり

国の基本的な方針

- 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 4 健康を支え、守るための社会環境の整備
5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステージ

次世代の健康

働く世代の健康

高齢者の健康(介護予防対策)

- * 妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進
- * 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進
- * 青少年の健やかな心身の育成

- * 企業における健康づくりの取組みの推進
- * 健診データに基づく継続的保健指導
- * 働きざかりのがん対策の推進
- * メタボリックシンドロームの予防
- * メンタルヘルスの推進

- * 介護予防の展開(ロコモ予防等)
- * 認知症に対する正しい理解と適切な対応

保健指標

●出生率(R3～R5 衛生統計年報)

能美市	7.2
県	6.4

●合計特殊出生率(R3～R5)

能美市	1.52
県	1.34

●低体重児割合(R3～R5)

能美市	8.8
県	8.9

●乳児死亡率(R3～R5)

	乳児死亡	新生児死亡
能美市	—	—
県	1.7	0.7

●死産率(R3～R5)

	死産率	自然死産	人工死産
能美市	18.4	11.7	6.8
県	17.2	9.7	7.5

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

	R3	R4	R5
管内(県)	3.4(4.4)	2.8(4.4)	2.8(4.7)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)

	R3	R4	R5
管内(県)	6.7(9.0)	2.8(5.9)	10.2(7.8)

●精検受診率(3歳児健診)

	R3	R4	R5
能美市	78.8	80.7	80.3
管内	76.2	76.8	79.2
県	81.8	74.2	78.3

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分)

(1)受診率		受診率
能美市	55.3	
県	43.8	
(3)保健指導実施率		実施率
能美市	73.8	
県	46.4	

(2)検査項目別の結果割合

	腹囲	BMI判定	血圧値	中性脂肪	HDLコレステロール	血糖値・HbA1c
	男性85cm以上 女性90cm以上	25以上	収縮期130以上 または 拡張期85以上	150以上	40未満	空腹時血糖100以上 または HbA1c 5.6以上
能美市	36.4	25.5	50.1	23.2	4.0	44.3
県	36.6	26.7	47.9	24.8	4.5	48.2

☆生活習慣病予防

※令和6年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より

健康教育
健康相談
保健指導

予 防

メタボリックシンドロームの概念の導入

悪化

障害

●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R5)

入院		1位	2位	3位
		悪性新生物	脳血管疾患	人工透析
能美市	男	13,021円	12,390円	7,881円
	女	悪性新生物	脳血管疾患	人工透析
県	男	11,737円	5,237円	3,189円
	女	悪性新生物	脳血管疾患	人工透析
	男	13,800円	13,068円	8,347円
	女	悪性新生物	脳血管疾患	人工透析
	男	11,889円	5,329円	3,230円
	女	悪性新生物	脳血管疾患	人工透析

※悪性新生物:5大がん

外来		1位	2位	3位
		糖尿病	人工透析	悪性新生物
能美市	男	24,181円	22,824円	16,414円
	女	悪性新生物	糖尿病	高血圧
県	男	18,475円	15,150円	9,167円
	女	糖尿病	人工透析	悪性新生物
	男	25,610円	24,168円	17,387円
	女	悪性新生物	糖尿病	高血圧
	男	18,772円	15,363円	9,302円
	女	悪性新生物	糖尿病	高血圧

(※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

●平均寿命

	R2
能美市	男82.3、女88.5
県	男82.0、女88.1

R2年市区町村別生命表の概況 厚生労働省
参考:R2年完全生命表(国):男 81.56 女 87.71

●介護保険認定率

	R6.2月末	R7.2月末
能美市	16.8	17.3
県	18.0	18.7

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)
認定率は、総認定者数÷第1号被保険者数で試算

●要介護・要支援認定者数の要介護度別割合(R7.2月末)(%)

	能美市	県
要支援1	11.6	12.4
要支援2	11.6	13.9
要介護1	23.8	23.2
要介護2	16.9	17.4
要介護3	13.6	13.5
要介護4	12.0	11.9
要介護5	10.4	7.8

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)

●要介護の原因(国)

(令和4年国民生活基礎調査より)

- 要支援者 : 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱
3位 骨折・転倒
要介護者 : 1位 認知症 2位 脳血管疾患
3位 骨折・転倒

介護予防

介護予防(地域支援)事業

●主要死因(R3～R5年)

		1位	2位	3位	4位	5位
能美市	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
	壮年期	悪性新生物	心疾患・自殺	不慮の事故	腎不全	高血圧性疾患
石川県	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
	壮年期	悪性新生物	心疾患	自殺	脳血管疾患	不慮の事故

(衛生統計年報)

●10代の自殺死亡率(R3～R5年の3年平均)

10～19歳	人数	人口10万対
能美市	1.0	0.71
県	21.0	0.64

(衛生統計年報)

●壮年期(40～64歳)の死亡割合

	人数	%
能美市	30.7/490.7	6.3
県	877.0/14092.0	6.2

<能美市:主な疾患別人数>

- 悪性新生物 13.3人
1位 結腸、膵、乳房、
気管・気管支・肺 それぞれ2.0人
2位 胃 1.0人
3位 白血病 0.7人
心疾患、自殺 それぞれ3.7人
糖尿病、脳血管疾患、
大動脈瘤及び解離、肝疾患 それぞれ1.3人
不慮の事故(交通事故含む) 1.0人
腎不全、高血圧性疾患 それぞれ0.3人

数値目標

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

- ・妊産婦死亡率 4.0→2.8
- ・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少
- ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%
- ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)
3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%
3歳 8.1%→6%→5%
- ・10代の自殺死亡率 10～14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少
15～19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少
- ・10代の人口妊娠中絶率 7.1→6.5(2019年)→6.0(2024年)

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95.1%→(R6)97%
- ・乳幼児健診受診率 (H30)98.4%→(R6)99%
- ・合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70
- ・幼児健診未受診者把握率 (H30)99.5%→(R6)100%

◎健康のみ21の目標値(2035年まで)

- ・肥満傾向にある子どもの割合(小学生全般の肥満傾向児の割合)
男子(R4)9.96%→減少傾向へ
女子(R4)6.63%→減少傾向へ
- ・がん検診受診率
胃がん 20.5%(R4)→60%
肺がん 21.3%(R4)→60%
大腸がん 22.9%(R4)→60%
子宮頸がん 26.7%(R4)→60%
乳がん 26.8%(R4)→60%

◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

- ・特定健康診査受診率 (R3)60.0%→(R11)70%以上
- ・特定保健指導実施率 (R3)26.8%→(R11)45%以上
- ・高血圧症予備群の割合(40～74歳)
男(R2)21.6%→(R14)18%以下
女(R2)17.1%→(R14)15%以下
- ・高血圧症有病者の割合(40～74歳)
男(R2)23.3%→(R14)19%以下
女(R2)17.1%→(R14)13%以下
- ・肥満者の割合(BM25.0以上)
男(20～60歳代)(H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満
女(40～60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満
- ・糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6～6.5未満)(40～74歳)
男(R2)47.8%→(R14)42%以下、女(R2)49.0%→(R14)44%以下

- ・がん検診受診率
胃(40～69歳)(R4)45.4%→(R10)60%
肺(40～69歳)(R4)59.4%→(R10)60%
大腸(40～69歳)(R4)48.4%→(R10)60%
乳(40～69歳)(過去2年間)50.7%→(R10)60%
子宮(20～69歳)(過去2年間)42.4%→(R10)60%
・食塩摂取量(R4)1日9.4g→(R14)7g未満
・1日平均歩行数(20～64歳)
男(R4)6,388歩→(R14)8,000歩
女(R4)5,826歩→(R14)8,000歩

◎能美市データヘルス計画の目標値(2029年まで)

- ・特定健診受診率 55.6%→60%以上
- ・特定保健指導の実施率 77.1%→75%以上
- ・糖尿病治療継続者の割合の増加
(Hb1Ac6.5%以上の者のうち治療中と回答した者の割合)
63.4%→75%
- ・血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少
(Hb1Ac8.0%以上の者の割合の減少)
1.7%→1.0%

＜川北町の保健活動＞

R5年	人口 6,061人	世帯数 1,976世帯	平均世帯人員 3.07人
	65歳以上割合 24.2%(管内30.8%、県30.7%)		(石川県の人口と世帯 令和5年10月1日)
	出生数 37人(人口千対6.2、管内6.4、県6.2)		
	死亡数 65人(人口千対10.8、管内14.3、県13.5)		(衛生統計年報 令和5年)

生涯にわたる健康づくり

国の基本的な方針

- 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
- 3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 4 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステージ

次世代の健康

- ＊妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進
- ＊育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進
- ＊青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

- ＊企業における健康づくりの取組みの推進
- ＊健診データに基づく継続的保健指導
- ＊働きざかりのがん対策の推進
- ＊メタボリックシンドロームの予防
- ＊メンタルヘルスの推進

高齢者の健康(介護予防対策)

- ＊介護予防の展開(ロコモ予防等)
- ＊認知症に対する正しい理解と適切な対応

保健指標

●出生率(R3～R5 衛生統計年報)

川北町	7.3
県	6.4

●合計特殊出生率(R3～R5)

川北町	1.52
県	1.34

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分)

(1)受診率

	受診率
川北町	50.0
県	43.8

(3)保健指導実施率

	実施率
川北町	60.0
県	46.4

(2)検査項目別の結果割合

	腹囲	BMI判定	血圧値	中性脂肪	HDLコレステロール	血糖値・HbA1c
	男性85cm以上 女性90cm以上	25以上	収縮期130以上 または 拡張期85以上	150以上	40未満	空腹時血糖100以上 または HbA1c 5.6以上
川北町	31.1	26.8	43.7	20.6	2.9	47.7
県	36.6	26.7	47.9	24.8	4.5	48.2

(生活習慣)

たばこ
アルコール
食事
運動

●平均寿命

	R2
川北町	男82.2、女88.1
県	男82.0、女88.1

R2年市区町村別生命表の概況 厚生労働省
参考：R2年完全生命表(国)：男 81.56 女 87.71

●介護保険認定率

	R6.2月末	R7.2月末
川北町	18.6	18.7
県	18.0	18.7

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)
認定率は、総認定者数／第1号被保険者数で試算

●要介護・要支援認定者数の
要介護度別割合(R7.2月末)(%)

	川北町	県
要支援1	12.1	12.4
要支援2	11.4	13.9
要介護1	34.1	23.2
要介護2	10.6	17.4
要介護3	13.6	13.5
要介護4	12.5	11.9
要介護5	5.9	7.8

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)

●要介護の原因(国)

(令和4年国民生活基礎調査より)

- 要支援者：1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱
3位 骨折・転倒
- 要介護者：1位 認知症 2位 脳血管疾患
3位 骨折・転倒

介護予防

介護予防(地域支援)事業

●死産率(R3～R5)

	死産率	自然死産	人工死産
川北町	14.9	7.5	7.5
県	17.2	9.7	7.5

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

	R3	R4	R5
管内(県)	3.4(4.4)	2.8(4.4)	2.8(4.7)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)

	R3	R4	R5
管内(県)	6.7(9.0)	2.8(5.9)	10.2(7.8)

●精検受診率(3歳児健診)

	R3	R4	R5
川北町	100.0	100.0	100.0
管内	76.2	76.8	79.2
県	81.8	74.2	78.3

新生児訪問

健診体制

事後フォロー

体制など

母子保健体制の充実

健康教育
健康相談
保健指導

メタボリックシンドロームの概念の導入

予防

悪化

障害

●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R5)

入院		1位	2位	3位
川北町	男	悪性新生物 14,814円	脳血管疾患 13,556円	人工透析 8,413円
	女	悪性新生物 12,544円	脳血管疾患 5,628円	人工透析 3,356円
県	男	悪性新生物 13,800円	脳血管疾患 13,068円	人工透析 8,347円
	女	悪性新生物 11,889円	脳血管疾患 5,329円	人工透析 3,230円

※悪性新生物：5大がん

外来		1位	2位	3位
川北町	男	糖尿病 28,832円	人工透析 23,673円	悪性新生物 18,434円
	女	悪性新生物 19,589円	糖尿病 16,385円	高血圧 10,025円
県	男	糖尿病 25,610円	人工透析 24,168円	悪性新生物 17,387円
	女	悪性新生物 18,772円	糖尿病 15,363円	高血圧 9,302円

(※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

●主要死因(R3～R5年)

		1位	2位	3位	4位	5位
川北町	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
	壮年期	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患・自殺		
石川県	全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
	壮年期	悪性新生物	心疾患	自殺	脳血管疾患	不慮の事故

(衛生統計年報)

石川県全年齢1位 気管・気管支・肺 2位 胃 3位 結腸

●10代の自殺死亡率(R3～R5年の3年平均)

10～19歳	人数	人口10万対
川北町	-	-
県	21.0	0.64

(衛生統計年報)

●壮年期(40～64歳)の死亡割合

	人数	%
川北町	3.3/53.3	6.2
県	877.0/14092.0	6.2

＜川北町：主な疾患別人数＞

悪性新生物 1.3人

胃、気管・気管支・肺

乳房、子宮 それぞれ0.3人

脳血管疾患 1.0人

心疾患、自殺 それぞれ0.3人

数値目標

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

- ・妊産婦死亡率 4.0→2.8
- ・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少
- ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%
- ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)
3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%
3歳 8.1%→6%→5%
- ・10代の自殺死亡率
10～14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少
15～19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少
- ・10代の人口妊娠中絶率
7.1→6.5(2019年)→6.0(2024年)

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95.1%→(R6)97%
- ・乳幼児健診受診率 (H30)98.4%→(R6)99%
- ・幼児健診未受診者把握率 (H30)99.5%→(R6)100%
- ・合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70

◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

- ・特定健康診査受診率 (R3)60.0%→(R11)70%以上
- ・特定保健指導実施率 (R3)26.8%→(R11)45%以上
- ・高血圧症予備群の割合(40～74歳)
男(R2)21.6%→(R14)18%以下
女(R2)17.1%→(R14)15%以下
- ・高血圧症有病者の割合(40～74歳)
男(R2)23.3%→(R14)19%以下
女(R2)17.1%→(R14)13%以下
- ・肥満者の割合(BM25.0以上)
男(20～60歳代)(H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満
女(40～60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満
- ・糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6～6.5未満)(40～74歳)
男(R2)47.8%→(R14)42%以下、女(R2)49.0%→(R14)44%以下

- ・がん検診受診率
胃(40～69歳)(R4)45.4%→(R10)60%
肺(40～69歳)(R4)59.4%→(R10)60%
大腸(40～69歳)(R4)48.4%→(R10)60%
乳(40～69歳)(過去2年間)50.7%→(R10)60%
子宮(20～69歳)(過去2年間)42.4%→(R10)60%
- ・食塩摂取量 (R4)1日9.4g→(R14)7g未満
- ・1日平均歩行数(20～64歳)
男(R4)6,388歩→(R14)8,000歩
女(R4)5,826歩→(R14)8,000歩